

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	07 05 03	中期総合計画主要施策番号	5-05	担当課	部・課	観光部国際課		
事業名	国際交流員設置事業				内 線	2811		
					E-mail	kokusai@pref.nagano.lg.jp		
実施期間	S63 ~	根拠法令等	外国青年招致事業実施要領					
実施方法	直接実施					国庫・ 県単	県単独事業	

事業の概要等	目的 (必要性)	・県民の自発的な国際交流活動を促進するための環境整備をする県の役割として、国際交流の知識・ノウハウの豊富な国際交流員を地域へ派遣することにより、県民の異文化理解・国際理解の促進する。
	対象	・長野県民
	目指すべき姿	・国際交流員の活動を通じ、県民の国際感覚のかん養が図られ、異文化理解・国際理解が促進されるとともに、県民の国際交流活動が活発になる。
	事業内容	・外国青年招致事業(JETプログラム)により招致された外国青年を国際交流員として配置し、県民が行う国際交流活動への派遣等を行う。(小中学校等への訪問、国際理解講座等での講演、国際交流イベントへの参加や国際交流員自主企画イベントの開催等) ・県内JET参加者(76人)の活動を支援するため、カウンセリング担当者(英語)を国際課に1名配置し、カウンセリング業務を行う。

事業コスト	区分	単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)	千円	19,946	20,035	16,807	・報酬(給与等) 15,386千円
	決算額 (B)	千円	18,552	19,233		・共済費(社会保険料等) 2,176千円
	B(H24はA)のうち一般財源	千円	18,523	17,594	16,734	・旅費(学校訪問等) 1,002千円
	概算人件費	人	0.66	0.66	0.66	・需用費(コピー用紙等) 283千円
	従事する職員数	人	0.66	0.66	0.66	・役務費(保険料) 144千円
	概算事業費 (B(H24はA) + C)	千円	24,041	24,683	22,257	・使用料(コピー代) 95千円 ・負担金(研修等) 147千円
事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	国際交流員配置数(活)	人	4	4	3	<派遣時交流延べ人数> H22:66,076人 H23:35,006人
	(内訳)英語(カウンセリング担当者)	人	1	1	1	
	英語	人	1	1	1	<カウンセリング件数> H22:635件 H23:430件
	中国語	人	1	1	1	
	韓国語	人	1	1	1	
	国際交流員の派遣延べ回数(活)	回	283	279	160	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 派遣時交流延べ人数	千円/人	0.28	0.55		<効率指標> (事業費/派遣時交流延べ人数)

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価	評価区分
	・県民の国際交流活動を支援するため、県民からの派遣要望に応えること。 平成23年度派遣目標回数 260回	県民からの要望に応じ国際交流員を派遣し、国際交流活動を支援した。 また、観光部としてインバウンドを積極的に推進していく中、海外からの視察団への随行などへの派遣も対応した。 派遣実績:279回	b 期待どおり

事業の課題	区分	判定・説明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	・県民からの派遣ニーズに変化はないが、国際交流員だけでなく多様な担い手による異文化理解等の推進も取り組んでいく
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	国際交流員だけでなく、外国語指導助手(ALT)や外国籍県民、(財)長野県国際交流推進協会などの多様な担い手による県民の異文化理解・国際理解を推進していくため、国際交流員を減員していく。(H23:4人 H25:2人)
	特記事項	H23信州型事業仕分け実施事業